

令和7年度

事業計画書

公益財団法人愛知県学校給食会

目 次

第1	業務運営	
1	評議員、役員及び職員	1
2	会議の開催	1
第2	事業	
1	学校給食対象学校及び対象人員	1
2	安定供給に関する事業	
(1)	物資供給事業	2
(2)	牛乳供給事業支援	3
(3)	物資の研究開発等	3
3	安全確保と衛生管理に関する事業	
(1)	学校給食用物資の検査	3
(2)	委託加工工場等の検査	4
(3)	その他	4
4	学校給食の普及啓発と食育の推進に関する事業	
(1)	広報紙やホームページによる情報発信	4
(2)	講習会・研修会開催事業	5
(3)	学校給食関係団体等の事業支援	5
(4)	その他	5

令和7年度事業計画書

令和7年度においては、これまでの事業展開を踏まえ、本事業計画に従い、安心・安全な学校給食用物資の安定供給を始めとして、以下の事業を実施する。

第1 業務運営

1 評議員、役員及び職員

- (1) 評議員 13名
- (2) 役員 理事 12名（うち理事長1名、常務理事3名）
監事 2名
- (3) 職員 30名

2 会議の開催

- (1) 理事会 定時理事会 2回、臨時理事会（随時）
- (2) 評議員会 定時評議員会 1回、臨時評議員会（随時）

第2 事業

1 学校給食対象学校及び対象人員

区分	令和7年度		令和6年度		増減		
	校数(校)	人員(人)	校数(校)	人員(人)	校数(校)	人員(人)	比(%)
小学校	959	405,400	959	413,000	0	△7,600	△1.8
中学校	412	207,300	409	209,200	3	△1,900	△0.9
義務教育学校	2	500	2	500	0	0	0
夜間定時制高校	28	3,400	28	3,300	0	100	3
特別支援学校	43	12,200	43	12,000	0	200	1.7
合計	1,444	628,800	1,441	638,000	3	△9,200	△1.5

備考 各数値は、愛知県教育委員会資料（愛知県学校一覧、愛知の教育統計、児童・生徒見込数調査等）を基に推計したものである。

2 安定供給に関する事業

(1) 物資供給事業

	令和7年度	令和6年度	増 減	増減比
給食実施 予 定 日 数	189日	189日	0日	0%
基本物資（主食）取扱数量				
パ ン	15,174,000食(14.5%)	15,624,000食(14.8%)	△450,000食	△2.9%
米 飯	79,979,000食(76.6%)	80,936,000食(76.3%)	△957,000食	△1.2%
め ん	9,295,000食(8.9%)	9,483,000食(8.9%)	△188,000食	△2.0%
取扱食数計	104,448,000食(100%)	106,043,000食(100%)	△1,595,000食	△1.5%
米 穀 類	330,750kg	335,500kg	△4,750kg	△1.4%
売上額計	7,245,450,000円	6,217,985,000円	1,027,465,000円	16.5%
一般物資（副食）取扱数量				
冷凍食品	1,485,000kg	1,558,000kg	△73,000kg	△4.7%
乳 製 品	172,000kg	181,000kg	△9,000kg	△5.0%
缶 詰	22,000kg	26,000kg	△4,000kg	△15.4%
食 用 油	166,000kg	164,000kg	2,000kg	1.2%
砂糖, 調味料	200,000kg	165,000kg	35,000kg	21.2%
デザート類	69,000kg	81,000kg	△12,000kg	△14.8%
その他食品	310,000kg	283,000kg	27,000kg	9.5%
取扱重量計	2,424,000kg	2,458,000kg	△34,000kg	△1.4%
売上額計	2,493,894,000円	2,379,750,000円	114,144,000円	4.8%
売上額合計	9,739,344,000円	8,597,735,000円	1,141,609,000円	13.3%

備考1 基本物資（主食）取扱数量欄のパン、米飯、めん各欄の（ ）はそれぞれの基本物資における構成比である。

2 基本物資（主食）取扱数量欄の米穀類は精米、無洗米、アルファ化米等である。

3 一般物資（副食）取扱数量欄のその他食品はジャム類、乾物、漬物等である。

なお、財団では、「あいち食育いきいきプラン～第4次愛知県食育推進計画～」において、保育所・幼稚園・認定こども園を「乳幼児期から、発達段階に応じて豊かな食の体験を積み重ね、楽しく食べる体験等を通じて食への関心を育み、基礎的な食習慣を身に付ける場」と位置付け、「小学校関係者との連携を図りながら食育を実施する」とされていることを踏まえて、市町村からの求めに応じて、定款第4条第1項第4号に定める「その他法人の目的を達成するために必要な事業」として保育所等への物資供給事業等を実施している。

(2) 牛乳供給事業支援

愛知県学校給食牛乳協会が主体となって実施する学校給食用牛乳供給事業の円滑な実施を支援するため、学校給食実施者からの牛乳代金徴収を受託する。

品名	令和7年度	令和6年度	増減	増減比
牛乳	115,547,000本	117,827,000本	△2,280,000本	△1.9%
受託額	19,612,000円	19,954,000円	△342,000円	△1.7%

(3) 物資の研究開発等

① 共同購入の促進

市町村学校給食センター等の協力を経て、年間を通して利用される共同購入物資を供給する。

② 地場産物の活用促進

基本物資及び一般物資において、更なる地産地消の拡大を図るため、愛知県産農水産物の利用に向けた新規物資の開発や既存物資の見直しに取り組む。

③ 取扱物資に係る情報提供

すべての取扱物資の栄養価データを始め、物資の情報を提供する。

3 安全確保と衛生管理に関する事業

(1) 学校給食用物資の検査

財団取扱物資の安全確保、学校給食調理場の衛生管理の向上を図るため、財団自ら実施する自主検査及び学校給食関係者からの依頼に基づく依頼検査並びに学校給食調理場及び調理従事者に対する衛生管理検査を実施する。

① 自主検査

検査区分	令和7年度 実施予定件数	令和6年度 実施予定件数
細菌検査	3,620件	5,580件
理化学検査	1,040件	1,490件

② 依頼検査

検査区分	令和7年度 実施予定件数	令和6年度 実施予定件数
細菌検査	2,300件	2,390件
理化学検査	490件	630件

備考 上記細菌検査の実施予定件数には、学校給食調理場及び調理従事者に対する衛生管理検査の件数を含む。

(2) 委託加工工場等の検査

① 委託加工工場立入検査

全委託加工工場（パン17、炊飯18、めん12工場）に対して年1回以上の定期立入検査を行うほか、随時に立入検査を行う。

② 衛生講習会

全委託加工工場に対し衛生管理に関する講習会を年1回実施する。

③ 一般物資製造施設立入検査

学校給食用物資の安全・安心を確保するため、一般物資製造施設に対して定期的な立入検査を実施し、衛生管理状況について現場確認を実施する。

④ パンの品質向上

学校給食用パンの品質向上を図るため、パン品質調査会を年2回開催する。

(3) その他

① 食物アレルギー対応

アレルギー特定原材料を極力使用しない新規物資の取扱い、既存の取扱物資の配合内容の見直しに努める。

② 衛生管理支援

ア 食品検査技術講習会

栄養教諭等を対象に、学校給食の衛生管理に伴う知識及び検査技術の習得を目的とした、食品検査技術講習会を開催する。

イ 検査機器の無償貸出

機 器 名	保有台数	令和7年度 貸出予定延台数	令和6年度 貸出予定延台数
A T P 拭き取り機器 (ルミテスター)	10台	110台	120台
自動温度測定機器 (カードロガー)	8台	100台	110台
紫外線照射機	4台	20台	20台
糖度計	15台	20台	40台
塩分計	10台	20台	10台

4 学校給食の普及啓発と食育の推進に関する事業

(1) 広報紙やホームページによる情報発信

広報紙「わあーい給食だ」（年4回発行）やホームページを通して、学校給食の普及啓発や食育の推進に取り組む。

なお、情報発信として、学校給食の主食である米飯について、苗づくりから炊飯までの過程を短編動画として作成し、ホームページに掲載する。

(2) 講習会・研修会開催事業

名 称	開催回数	対 象	参加予定者数
愛知県学校給食研究大会 (愛知県教育委員会と共催)	年 1 回	栄養教諭、学校栄養職員及び 学校給食関係者	600名程度
学校給食衛生管理等研修会 (愛知県教育委員会と共催)	年 1 回	栄養教諭及び学校栄養職員	280名程度
学校給食衛生管理等研修会 (愛知県教育委員会と共催)	年 1 回	栄養教諭、学校栄養職員及び 学校給食調理員	350名程度
朝ごはんコンテスト (愛知県教育委員会と共催)	年 1 回	高学年児童	応募予定 10,000点程度
パン製造技術講習会 (一般社団法人愛知県学校給食パ ン米飯協会と共催)	年 1 回	栄養教諭及び学校栄養職員	30名程度
学校給食関連物資展示会 (愛知県学校給食物資流通協同組 合と共催)	年 1 回	栄養教諭	300名程度
おコメ実らせ隊 (新緑の田植え 祭・黄金の収穫祭) (JAあいち経済連と共催)	年 2 回	児童及びその保護者	120名程度

(3) 学校給食関係団体等の事業支援

学校給食関係団体等が実施する学校給食の充実向上及び食育の推進に関する調査・研究・研修・講習会等の事業に対して、助成金の交付や後援などによる支援を実施する。

(4) その他

① 食育教材の貸出

食育に関する視聴覚教材等を学校給食関係者等は無償で貸出し、食育指導を支援する。

② 研修室等の貸付

研修室、調理実習室及び情報展示室を学校給食関係者等は無償で貸付け、学校給食や食育に関する諸事業を支援する。

③ 栄養管理ソフトウェアの貸付

当財団開発の献立作成ソフト「愛学給栄養管理システム」を学校給食関係者等に無償で貸付け、学校給食業務の省力化を支援する。

④ イラスト素材集の貸付

給食全般に関する活動場面や調理方法、調味料等を内容とするイラスト集を学校給食関係者等に無償で貸付け、献立表や食育指導の教材作りを支援する。